

近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所
資料配布

配布日時	平成26年2月20日 14時00分
------	----------------------

件名	地域とともに歩み続けて136年、そして未来へ ～瀬田川水系直轄砂防事業「完了記念シンポジウム」の開催～
----	--

概要	<p>大阪、京都などの土砂災害防止をめざして明治11年より進めてきた淀川水系瀬田川流域（滋賀県）での直轄砂防事業は、平成26年3月末で事業完了となります。</p> <p>136年に及ぶ先人たちの功績を振り返るとともに、今後も地域とともに土砂災害を防ぐための取り組みを継続するため、「完了記念シンポジウム」を開催しますので、ふるってご参加くださいますようご案内します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●日時：平成26年3月23日（日）13:00～17:00（予定）</li> <li>●場所：滋賀県大津市におの浜1-1-20 ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター ピアザホール</li> <li>●参加申込：FAX・郵送・メールにて受付け 3月19日（水）必着 先着400名 参加無料</li> <li>●内容（予定）（敬称略） <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業完了セレモニー（近畿地方整備局長 池内幸司、滋賀県知事 嘉田由紀子）</li> <li>・特別講演「滋賀県の風土とその文化」（成安造形大学 木村至宏）</li> <li>・基調講演「瀬田川水系直轄砂防事業における山腹工の効果について」（京都大学院 水山高久）</li> <li>「砂防事業と地域との関わり」（大津市田上山砂防協会 北川吉男）</li> </ul> </li> <li>・パネリストセッション 「地域とともに歩み続けて136年、そして未来へ」</li> </ul>
----	---

取扱い	—
-----	---

配布場所	近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、滋賀県政記者クラブ 大津市政記者クラブ、甲賀市政記者クラブ
------	---

問合せ先	近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所 副所長 河田 安弘（内線204） 工務課長 山本 健二（内線311） TEL 077-546-0844（代表）
------	---

# 地域とともに歩み続けて136年、そして未来へ

## ～瀬田川水系直轄砂防事業完了記念シンポジウム～

日時：平成26年3月23日 日

13:00～17:00 [開場 12:30]

会場：ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター ピアザホール  
(滋賀県大津市におの浜 1-1-20)

### プログラム (予定)

(敬称略)

開会 13:00

#### ■ 事業経過報告

琵琶湖河川事務所 所長

塚原 隆夫

#### ■ 感謝状授与

大津市田上山砂防協会

#### ■ 事業完了セレモニー

近畿地方整備局 局長

池内 幸司

滋賀県 知事

嘉田 由紀子

#### ■ 特別講演

「滋賀県の風土とその文化」

成安造形大学名誉教授 近江学研究所 所長 木村 至宏

#### ■ 基調講演

「瀬田川水系直轄砂防事業における山腹工の効果について」

京都大学大学院農学研究科 教授 水山 高久

「砂防事業と地域との関わり」

大津市田上山砂防協会 会長 北川 吉男

#### ■ パネルディスカッション

「地域とともに歩み続けて 136 年、そして未来へ」

・コーディネーター

京都大学大学院農学研究科 教授 水山 高久

・パネリスト

成安造形大学名誉教授 近江学研究所 所長 木村 至宏

元 建設省河川局砂防部 部長

元 建設省琵琶湖工事事務所 工事課長

(共生機構株式会社 取締役会長)

友松 靖夫

甲賀市立多羅尾小学校 校長

藤田 康弘

滋賀県 土木交通部 部長

美濃部 博

閉会 17:00 (予定)

※プログラム、出演者、講演タイトルが変更になる場合があります。

定員 400 名  
参加無料

＜要申込＞

- ・定員になり次第、締切ります。
- ・希望者多数により、ご参加いただけない場合は、代表者様にご連絡いたします。
- ・定員に満たない場合、当日参加することができません。

申込期日

3月19日(水) 必着

申込方法

FAX

郵送

メール

- ・電話によるお申し込み受付はいたしません。
- ・詳しい申込先・申込方法は、裏面をご覧ください。

会場案内



●アクセス ★車でのご来場は、ご遠慮ください。

- ・JR 大津駅から京阪・近江バス なぎさ公園線 約8分「ピアザ淡海」下車
- ・JR 膳所駅から徒歩約12分
- ・京阪電車石場駅から徒歩約5分

お問い合わせ先

国土交通省  
近畿地方整備局  
琵琶湖河川事務所



工務課 電話 077-546-0836

主催：国土交通省 近畿地方整備局  
後援：滋賀県

# 地域とともに歩み続けて136年、そして未来へ

## ～瀬田川水系直轄砂防事業完了記念シンポジウム～

### 開催趣旨

瀬田川流域では、古く奈良・平安時代より乱伐が繰り返され山林が荒廃したため、過去何度も豪雨のたびに土砂災害が発生して流域の住民を悩ませていました。

そのため、1878年(明治11年)より直轄砂防事業に着手し、これまで136年間、砂防堰堤や溪流保全工などの溪流工事や積苗工などの山腹工を進めてきました。

その結果、荒廃した山林は緑をとり戻すとともに、上流からの土砂流出も抑制され、上下流においてバランスよく土砂災害に対する安全性が向上してきました。このため、平成25年度をもって直轄砂防事業を完了します。

本シンポジウムは、先人達の偉大な功績を振り返るとともに、今後も地域とともに土砂災害を防ぐための取り組みを継続することを目的として開催するものです。

### 参加申込方法

**3月19日(水) 必着**

●FAX又は郵送にてお申し込みの方は、以下の参加申込書に必要事項をご記入のうえお送りください。

**FAX 06-6363-5044**

**郵送** 〒530-0047 大阪市北区西天満 4-9-15 (株)フォーラムK 内  
瀬田川水系直轄砂防事業完了記念シンポジウム参加受付係

●メールにてお申し込みの方は、タイトルを「シンポジウム申込」とし、参加申込書と同事項をご記入のうえお送りください。

**メール E-mail : sank@forumk.com**

### 「瀬田川水系直轄砂防事業完了記念シンポジウム」参加申込書

(本申込書はホームページからでも入手できます▶▶▶ <http://www.biwakokasen.go.jp>)

参加代表者	(ふりがな)	電話番号
	氏名	FAX
	住所(〒 - )	
	団体名(会社名)	当会場には車いす席があります。 ※席数に限りがありますので、希望の方は人数をご記入ください。 <b>車いす席希望 名</b>
2	(ふりがな) 氏名	3 (ふりがな) 氏名
4	(ふりがな) 氏名	5 (ふりがな) 氏名
6	(ふりがな) 氏名	7 (ふりがな) 氏名
8	(ふりがな) 氏名	9 (ふりがな) 氏名

※ご記載いただいた個人情報は参加者登録以外には使用いたしません。